

特定建築物工事完了届出書

(宛先) 京都府知事	平成30年 3月 23日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 東京都千代田区丸の内二丁目7番1号	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 株式会社三菱東京UFJ銀行 頭取 三毛 兼承

第10号様式（京都府地球温暖化対策条例施行規則第27条関係）

工 事 の 種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築
工 事 完 了 年 月 日	平成30年 2月 15日
特 定 建 築 物 排 出 量 削 減 計 画 提 出 年 月 日	平成27年 12月 25日
特定建築物の概要	名 称 (仮称) 関西ビジネスセンター
	所 在 地 京都府相楽郡精華町精華台七丁目5番4 京都府木津川市木津川台九丁目5番4
府内産木材等の使用	府内産木材等の種類と使用量 ①第11条の2第1号ア該当木材等 0立方メートル ②第11条の2第1号イ該当木材等 0立方メートル ③第11条の2第2号該当木材等 0立方メートル ④第11条の2第3号該当木材等 0立方メートル 府内産木材等の使用量の合計量 0立方メートル (①+②+③+④)
	使用する用途
	府内産木材等の使用基準量 0立方メートル
	当該建築物における木材の使用量の合計量 0立方メートル
	木材が使用可能な居室の合計面積 0立方メートル
再生可能エネルギーを利用するための設備の導入	再生可能エネルギーを利用するための設備の種類 年間で利用可能な再生可能エネルギーの量
	①太陽光 22,024メガジュール
	②風力 12,312メガジュール
	③水力 メガジュール
	④地熱 メガジュール
	⑤太陽熱 メガジュール
	⑥バイオマス メガジュール
	⑦その他() メガジュール
再生可能エネルギーの利用量の合計量 (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦) 34,336メガジュール	
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施した措置	概 要
<input checked="" type="checkbox"/> 外壁、屋根又は床の断熱	屋根：押出法ポリスチレンフォームt30 外壁：不燃断熱材吹付 t35
<input checked="" type="checkbox"/> 窓の断熱又は日射の遮蔽	Low-E複層ガラス、ブラインドによる日射遮蔽
<input checked="" type="checkbox"/> エネルギー消費効率の高い設備の導入	高効率熱源機器/高温冷水システム/フリークーリングシステム/外気冷房/冷温水大温度差送水/冷温水ポンプ・空調機・給排気ファン・冷却塔のインバーター制御/超高効率型変圧器/LED照明器具/人感センサー・昼光センサーによる照明制御
<input type="checkbox"/> 環境への負荷が少ない材料の利用	
<input checked="" type="checkbox"/> 節水型設備の設置	節水型衛生器具の採用
<input checked="" type="checkbox"/> 雨水、雑排水等の利用	機械排水の再利用

<input checked="" type="checkbox"/> 耐用年数が長い材料及び設備の利用	耐用年数の長いダクト材料・配管材料の採用、設備点検ルート・設備機器搬出入ルートの確保
<input checked="" type="checkbox"/> 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	外装仕上：防汚性の高い外壁 外装設計：外部金属部の防錆処理
<input checked="" type="checkbox"/> 緑化の実施	府条例に基づく緑地面積確保
<input type="checkbox"/> その他	

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。

2 この届出書には、次に掲げる事項が分かる書類を添付してください。

- (1) 府内産木材等の使用量
- (2) 使用した木材等が府内産木材等であること。
- (3) 再生可能エネルギーを利用するために導入した設備の内容及びその設置場所
- (4) 温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施した措置の内容

3 「府内産木材等の使用基準量」には、第 22 条第 3 項の規定により算出した数値を記入の上、その算出の根拠となる資料を添付してください。